

2026 年 2 月 2 日

株式会社レダックス

代表執行役社長 長倉統己

(東証スタンダードコード：7602)

**【メディア掲載】欧州外交専門誌『Modern Diplomacy』にて、  
Freedom Holding Corp.と当社との戦略的提携が特集されました  
～カザフスタン大統領訪日外交の成果として、当社の合弁事業が特筆～**

株式会社レダックス（以下「当社」）は、欧州を拠点とする国際外交・ビジネス専門誌『Modern Diplomacy』（モダン・ディプロマシー）の 2025 年 12 月 30 日付記事において、米国 NASDAQ 上場企業 Freedom Holding Corp.（以下「FRHC 社」）の日本進出戦略が特集され、その中核パートナーとして当社との合弁事業が具体的に報じられたこととお知らせいたします。

■ 掲載メディアの概要

媒体名： Modern Diplomacy（モダン・ディプロマシー）

拠点： 欧州（EU）

概要： 世界の政府関係者、外交官、ビジネスリーダー、アナリストを読者層に持つ、国際政治・経済・外交分野の有力オピニオン・プラットフォームです。

■ 記事の要旨と当社への言及

当該記事は、「Kazakhstan's Freedom Holding Corp. Moves East（カザフスタンの Freedom Holding Corp.が東方へ進出）」と題され、2025 年 12 月のカザフスタン共和国トカエフ大統領による訪日成果と、それに伴う FRHC 社の日本市場参入について分析しています。

記事内では、トカエフ大統領の訪日に合わせて締結された複数の経済協力案件の中で、当社との合弁事業設立が「具体的な合意の筆頭事例として、以下の通り詳述されています。

（記事抜粋・和訳）

「具体的な合意には、株式会社レダックスとの間で、銀行業務、デジタルバンキング、消費者向け融資、および BNPL（後払い決済）モデルを網羅する、フィンテックベースの金融サービスの合弁会社を設立するための覚書が含まれています。」

■ 本件の意義

権威ある国際メディアにおいて、当社とのパートナーシップがカザフスタン・日本両国の経済協力（国策レベル）の文脈で取り上げられたことは、本プロジェクトの重要性和確実性が国際的に認知されている証左であると考えております。

当社は、2026 年 1 月 30 日に設立いたしました準備会社「株式会社 Freedom Japan」を通じ、記事内でも言及されている革新的な金融サービスの実現に向け、FRHC 社との連携をより一層加速させてまいります。

■ 掲載記事 URL（英語）

Modern Diplomacy: Kazakhstan's Freedom Holding Corp. Moves East

<https://moderndiplomacy.eu/2025/12/30/kazakhstans-freedom-holding-corp-moves-east/>

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社レダックス 経営企画室 担当：高橋英知

電話：03-3239-3185    ir@ledax.co.jp